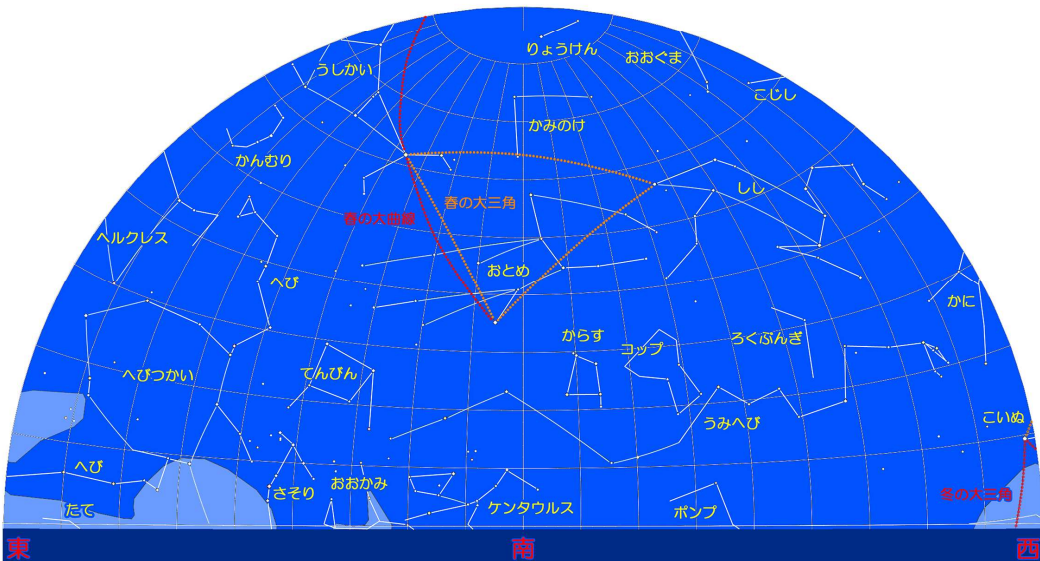




銀河の森天文台 2023年5月みどころ天体情報

5月の星空(15日 21:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M3(球状星団)



りょうけん座に位置する球状星団で、春を代表する球状星団のひとつです。りょうけん座のコルカロリとうしかい座のアルクトゥールスを結んだ線の間あたりにありますが、密集度が高い球状星団なので、7倍程度の双眼鏡では恒星と区別がつきにくいかもしれません。

りくり望遠鏡では、星々が密集した素晴らしい姿を観察することができます。

距離：約3万3900光年

イベント・天文現象

5月

- ~5/7(日) 春の大三角と天体観望会
- 2(火) 水星が内合
- 6(土) 半影月食
- 6(土) 立夏
- 10(水) 天王星が合
- 15(月)~26(金) メンテナンス休館
- 23(火) 月と金星が大接近
- 27(土) 月面X
- 29(月) 水星が西方最大離角

6月

- 4(日) 金星が東方最大離角
- 12(月)~14(水) 金星とプレセペ星団が接近
- 21(水) 夏至

月

	出	没
6日	● 満月 19:17	04:15
12日	◐ 下弦 00:31	09:50
20日	● 新月 03:52	19:44
28日	◑ 上弦 11:17	00:37

天文台から月を見ることができるのは1~7日頃と21~30日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

M51(銀河)

銀河の渦巻の腕の先に小さな銀河(NGC 5195)を伴っていることから、子持ち銀河という愛称で呼ばれています。

月明りのない夜には、2つの銀河が実際につながっている様子を見ることができます。

距離：約2800万光年

コル・カロリ(重星)

りょうけん座を形作る2つの星のうち、明るい方の星がコル・カロリです。春のダイヤモンドの一番北に位置する星でもあります。

白色の2.9等星のそばに薄紫色の5.5等星が寄り添った美しい二重星です。

距離：約120光年

金星

地球のひとつ内側を公転する惑星、金星が宵の明星として、日没後の西空に明るく輝いています。

7月上旬くらいまで夕空に明るく輝く金星を楽しむことができます。

太陽からの距離：約1億800万km

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、低倍率では近くにあるM81と同一視野に見ることができます。スターバースト銀河と呼ばれる非常に活発な星形成が行われている銀河です。

距離：約1200万光年

その他おすすめ

- M13(球状星団)
- M66(銀河)
- M97(惑星状星雲)
- M104(銀河)
- M81(銀河)
- Mel 111(散開星団)
- イザル(重星)

開館情報

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間

- 14:00~22:30 (4月~9月)
- 13:00~21:30 (10月~3月)

休館日